

一応供覧	分類	年次	1	3	5	10	永
議長 	局長 	書記 	主任 	担当			

1 号様式

令和 8 年 8 月 2 4 日

津南町議会議長 風巻 光明 様

議席番号 6 番

議会議員 筒井秀樹



一 般 質 問 の 通 告 に つ い て

令和 8 年 9 月 9 日開会の第 3 回定例会に下記のとおり一般質問をしたいので、津南町議会会議規則第 61 条第 2 項の規定により通告します。

記

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答弁を求める者
職員の業務環境改善 および円滑な自治体 運営に向けた「記録 用カメラ」の設置に ついて	過度な主張や「言った・言わない」の不 毛な水掛け論による職員の精神的負担軽 減と、行政対応の公正性・透明性を担保 するため、町長室や各委員会室をはじめ とする応接・会議スペースへ記録用カメ ラ（録音・録画設備）を導入すべきと考 えるが、町の見解を伺う。	町長
人口減少期における 町所有施設の維持管 理および指定管理・ 委託事業のあり方に ついて	今後の人口減少に伴い、施設の利用者数 が減少する一方で、人件費・修繕費の高 騰により「利用者 1 人あたりの町民負担 額」が急増する構造的課題が生じてい る。 町民負担の抑制と持続可能な施設運営に 向け、運営団体の経営努力、契約形態の 見直し（使用貸借への移行）、事業継続 性の判断基準、および町民への情報公開 等に関する町の見解を伺う。	町長



子ども食堂に頼らない貧困・子育て支援の強化と健全な地域社会の構築について	全国的に「子ども食堂」の取組が推奨され美德とされる風潮があるが、本来、子どもの食や居場所が民間のボランティアや善意に依存しなければ成り立たない現状は、セーフティネットとしての行政・政治の課題を示している。 民間善意への依存から脱却し、子ども食堂を必要としない「真に健全で生活基盤の安定した津南町」を目指す必要があるのではないか。町の方針を伺う。	町長
---	--	-----------

※質問項目が変わる場合は罫線で分割してください。